

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会
総務委員長 小尾 一

「早期戦力化のための新人自立研修」の開催について

当協会ではこのたび新入社員に向けた研修の総まとめとして、標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、これまでの研修や実務で学んだ内容を振り返りながら、「自立的、自発的な課題設定能力」と「一人前の社員への成長意欲」の強化を中心に、講義やグループディスカッションを実施し、研修の最後には、自身の中長期的な能力開発も見据えた「能力開発／アクションプラン」を作成します。

つきましては、貴社内に対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和2年2月21日（金） 9：30～17：30
2. 対象者・目的 令和元年度入社の新入社員に向け、これまでの研修や実務で学んだことを再整理させ、自立した若手社員としての成長を促す。
3. 会 場 全水道会館「中会議室」 東京都文京区本郷1-4-1
<http://www.mizujoho.com/>
4. 定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
5. 講 師 岩井信也氏（株式会社ブラックス 取締役
株式会社日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント）
6. 参加費 6,000円（消費税込み）
回数券使用の場合 1人2枚
（全住協研修コース「新人コース」受講者は無料）
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。
※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。
7. 申込み 2月14日（金）までに、FAX（03-3511-0616）又は
URL（<http://www.zenjukyo-edu.jp/>）より申込専用フォームにて
お申込みください。
※令和元年度全住協各研修コースの受講者の方は、「参加申込票」の
新人コース受講者欄に○印を記入の上、お申込みください。
※回数券を使用される方は、「参加申込票」の回数券使用欄に○印を記入
の上、お申込みください。
全住協研修コースの詳細は、別添又は協会ホームページから「令和元年度
全住協研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。
URL http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=9769
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮 以上

「早期戦力化のための新人自立研修」 参加申込票

E-mail m_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616
(担当 大宮)

連 絡 担 当 者	フリガナ		TEL	
	会社名		E-mail 又はFAX	
	住所	〒		
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	新人コース 受講者	回数券 使用

※新人コースの受講者は、新人コース受講者欄に○を記入してください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○を記入してください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	所属・役職

○オブザーブについて：特に以下のようなことをお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越しください。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）

「早期戦力化のための新人自立研修」概要

昨今の働き方改革においては、従来のように「残業を前提にとにかく多くの経験を積ませる」ことで自然に成長させるよりも「一つ一つの経験をきちんと内省し、うまくいった時も失敗した時も、次に向けた教訓を自立的に引き出す」習慣を身に付けさせることで、少ない経験からでも効率良く成長を促す必要があります。

そこで、今回の研修では、これまでの研修（外部研修も含む）や実務の振り返りを、さまざまな経験をしてきた参加者同士で共有し、今後の成長に向けた課題を整理します。その過程で講師から、経験学習や問題発見、課題設定や対人関係構築などの基本解説を行いながら、グループディスカッションにより各参加者の気づきを強化します。

「新人研修の総まとめ」として、是非ご参加ください。

<研修スケジュール>

時間	テーマ	内容
9:30～	オリエンテーション	●研修目的の説明 ●自己紹介（講師・参加者）
	1年間の習得内容の振り返り ●個人演習 ●グループ演習1 ●一人前の社員とは	●職場における基本行動、態度の重要性 ●セルフチェックリストの作成 ●グループ&クラス共有ディスカッション
	経験からの学び方 ●グループ演習2 1年目の経験の共有	●経験学習「経験 → 内省 → 教訓の抽出 → 反映」サイクルの理解
昼 食		
	自立した社員に求められる役割 ●グループ演習3 新人：麴町圭佑のケース	●午前中の内容のまとめ ●業務の優先順位：重要度と緊急度
	目標管理、問題解決スキルの基本 ●グループ演習4 この部屋の何が問題か	●ノルマではなく自己成長のための目標管理の考え方 ●あるべき姿と現状のギャップ＝問題に気付く
	今後の成長に向けたアクションプランの作成と決意表明	●一人ずつアクションプランを元に1分間スピーチをし、講師も個別にコメント
～17:30	まとめ	●質疑応答 ●講師からの贈る言葉 ●アンケート

<学習項目>

- ・一人前の社員に求められる役割
- ・経験学習のサイクル
- ・目標管理、問題解決スキル
- ・報連相、傾聴など対人関係スキル
- ・「仕事人」としての視点と「組織人」としての視点による自己課題の整理